



令和5年度 小笠原村立小笠原小学校

学校だより

1月号 (R6 1. 9)

TEL 04998-2-2012
校長 横山 優美

2024年の始まりに

校長 横山 優美

新年、あけましておめでとうございます。同時に元日から災害のニュースが日本列島を駆け巡りました。1月1日夕刻、最大震度7の能登半島地震が発生しました。余震が続く厳しい天候の中、行方不明者の捜索が続いています。2日には羽田空港において航空機の衝突事故が起きました。今回の地震で新潟に物資を輸送する途中の事故でした。地震、事故によって亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に負傷された方々、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。

2024年の干支（えと）は、「甲（きのえ）辰（たつ）」です。十干（じっかん）の始まりである「甲」と、力強く天に昇る「辰」が合わさり、「物事のはじまりと大きな成長」の年と言えそうです。今までやってきたことを新たな形にし、活力旺盛に大きく成長していく年にしたいですね。

さらに『笑う門には福来る』。いつも笑い声があふれる家には、自然に幸運が訪れる、明るく朗らかにいれば幸せがやってくる、悲しいこと・苦しいことがあっても、希望を失わずにいれば幸せがやってくるという意味があります。「門」とは家や家族の意味ですが、ここでは小笠原小も含めることにします。家でも学校でも、いつもにこやかに笑って過ごせば、自然と幸せに包まれます。笑顔あふれる一年にしたいと思っています。

子供たちの笑顔は、何物にも代えがたい宝ものです。そして、生きていく力を与えてくれます。私自身、つらい時、うまくいかないことがあって落ち込んだ時、何度も子供たちの笑顔に救われてきました。保護者の皆様も、これまでの子育ての中で何度も子供の笑顔に幸せを感じたり、励まされたり、癒されたり、救われたりしてきたのではないのでしょうか。「笑顔」は人を幸せにする力があります。優しさや思いやり、相手を包み込む感情、人のために何かをすること、役に立ちたいという感情の源にあるのが「笑顔」だと思うのです。朝、子供たちと笑顔で「おはようございます」と挨拶を交わすとうれしくなります。今日も一日楽しく勉強したり生活したりしてほしいと願います。しかし、学校生活の中では、いつも笑顔というわけにはいきません。友達といさかいをし、怒ったり、泣いたり、悲しんだりすることもあります。うまくいなくて落ち込んでしまうこともあるでしょう。そんな時でも自分の力（折れない心）や友達、大人の力を借りて笑顔を取り戻してほしいと思うのです。子供たち、先生たち、そして保護者・地域の皆様の笑顔があふれる一年になりますよう、今年もどうぞよろしく願いいたします。

<生活目標>

相手に気持ちが伝わるような、
挨拶のできる学校生活を送ろう

- ・相手の顔を見てすすんで挨拶しよう
- ・場に応じた挨拶をしよう
- ・誰に対しても挨拶をすすんでしよう

挨拶は人と人との関係を構築する上で、とても大切なコミュニケーションツールです。相手の気持ちを考えた気持ちの良い挨拶は、人間関係を穏やかに良好にしてくれます。3学期も、子供たちに挨拶の仕方や意義を指導していきます。

<安全目標>

災害から身を守ろう

- ・安全な避難
- ・災害時の対応

阪神・淡路大震災の発生から29年が経ちます。揺れによる被害だけではなく、火災による二次被害がたいへん大きかった災害でした。被害を最小限に食い止めるためには、瞬時に適切な行動をとれるよう、身の守り方や避難の仕方を知っておくことが大切です。学校では、3学期も避難訓練や安全指導等を通じて災害に備えていきます。

外国語活動について

Hello, everyone. I'm ○○○○. I work as an ALT at Ogasawara Elementary School. I love teaching young learners, and I enjoyed being with my students, and I am grateful for the memories we shared in the class this school year.

The goal of the English class is to provide students with more opportunities to practice and enhance their English communication skills, particularly their speaking skills, in a day-to-day setting,

To make the English class more conducive for learning, the ALT and the homeroom teacher did team-teaching. To maximize the potential of the learners, student-centered lessons were done. This entailed interactive class activities such as phonics drills, vocabulary enrichment, speaking practice, and learning of English phrases. Furthermore, to ensure that the students enjoyed the process of learning, we made sure to always create a fun and harmonious classroom atmosphere.

こんにちは、みなさん。私は○○○○です。私は小笠原小学校でALTとして働いています。

私は子供たちを教えるのが大好きで、児童の皆さんと一緒にいることが楽しかったです。今年度皆さんと過ごせたことをうれしく思っています。

英語クラスの目標は、皆さんが英語を練習する機会をより多くもち、英語でのコミュニケーションスキル、特にスピーキングスキルを日常的に向上させることです。

英語の授業をより学びやすいものにするために、ALTと担任と一緒に授業を行いました。そして皆さんの可能性を最大限に引き出すために、児童中心の授業を行いました。発音練習や新しい単語の紹介、スピーキング練習、英語フレーズの学習などを活動の中で行いました。

さらに、児童の皆さんが楽しく勉強できるように授業では常に楽しめるような良い雰囲気づくりを心がけていきます。

地域学校保健委員会

12月6日に地域学校保健委員会を開催いたしました。今年度は南歯科の南正高先生に「歯と口腔内の健康について」のご講演いただきました。乳歯列から永久歯列の生え変わりの留意点や歯肉炎や歯周炎、歯周病が体にもたらす影響など具体的な説明もありました。またみがき方についても実際に動画を用いながら分かりやすく説明してくださいました。「歯の管理について意識して取り組みたい」「歯みがきを正しくして、自分の歯で一生食べたい」という感想がありました。

保護者の皆様、地域の皆様、ご参加いただきありがとうございました。



4年生紹介

今年度の4年生は男子10名、女子10名の20名です。高学年の仲間入りをし、クラブ活動も始まりました。それぞれの活動を楽しんでいます。学習に遊びに、いつでも全力の子供たちです。

4年生では、小笠原の植物や小笠原太鼓など、特色のある学習を行っています。自分たちが生活している小笠原の魅力を再発見し、自分たちがそれらを継承していくためにどんなことができるかを考える活動を行っています。また、日々の学習では、友達の考えを認め、自分の考えを新たに生み出すこともできるようになってきました。

この一年間を通し、力を付け、小笠原小学校の柱として成長していく4年生の姿が楽しみです。

担当：



障害理解教育

本校では、学期に1回障害理解教育を実施しています。障害理解教育は、共生社会に向けて、子供たちの特性や多様性に対する理解を深めることを目的としています。

1学期は「共生社会」、2学期は「ヤシの木学級1組と2組」について、特別支援教育コーディネーターが、朝の時間やスキルタイムなどに各クラスで授業を行いました。15分間と短い時間の中ではありますが、子供たちに何か1つでも気づきや学びを与えられていれば嬉しく思います。このような実践を系統立てて繰り返していくことで、子供たちが共生社会を生きる一人としての自覚をもち、自らにできることを考えていけるように、今後も取り組んでいきます。



TOKYO GLOVAL GATEWAY VR 体験授業

Tokyo Global Gateway (TGG) とは、東京都が開設した、今までにない画期的な体験型英語教育が行える施設です。今回は、その施設とリモートで結び、5年生と6年生がVR（バーチャル空間）の中のアバターとなって英会話の実践的な学習を行いました。

実際には「エアポートゾーン」、「トラベルゾーン」など、まるで外国にいるような非日常的な空間でイングリッシュ・スピーカーと英会話する中で「わかった」「通じた」という喜びを感じていました。

今回の体験は、英語を話す楽しさや必要性、英会話能力向上への意欲が高まるきっかけにつながりました。



地域清掃

12月6日（水）、全校で地域清掃を行いました。地域班ごとに分かれて、宮之浜海岸、おまつり広場、製氷海岸、大村海岸、東町、西町のゴミを拾いました。世界自然遺産という場所のため、島民の方々の意識も高く、一見ゴミはほとんど落ちていないのですが、子供たちが腰を落として草むらの中に入ると、小さなプラスチックごみやレシートなどの紙ごみ、鉄やガラスの破片が見つかりました。

時間になり活動が終わるころ、「家に帰ったらまた拾いに来ていいですか?」「今度は向こうの木の下を見てみよう。」と、意欲満々な子供たちでした。また、集めたごみが内地でリサイクルできるように、ごみに付着した砂や海藻をきれいにはらい落とすなど、ものを大切にする意識が高まりました。



行事予定表（1月）

日	曜	船	朝	食	行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1/9	火		始業式	なし	全学年 4時間授業、弁当なし	4	4	4	4	4	4
10	水	出		牛乳	2～6年弁当始	4	5	5	5	5	5
11	木			牛乳	発育測定（～15日）	4	5	6	6	6	6
12	金			牛乳	委員会、SC	4	5	5	5	6	6
13	土	入			英語検定						
14	日										
15	月		全校朝会	牛乳	1年弁当始、図書ボランティア整備日、食育放送 書き初め大会（～17日）、3年(月)6時間授業始め	5	5	6	6	6	6
16	火	出	安全指導	牛乳		5	5	6	6	6	6
17	水		児童集会	ヨーグルト		5	5	5	5	5	5
18	木			牛乳	2年(木)6時間授業始め	5	6	6	6	6	6
19	金	入		牛乳	図書ボランティア読み聞かせ、クラブ	5	5	5	6	6	6
20	土				漢字検定						
21	日										
22	月	出	全校朝会	牛乳	パワーアップ週間～26日、6年 薬物乱用防止教室 3年 消防体験	5	5	6	6	6	6
23	火		がん教育	牛乳		5	5	6	6	6	6
24	水		音楽朝会	飲ヨーグルト	芝生	5	5	5	5	5	5
25	木	入		牛乳	4年 ふれあい天文学、ハンカチC	5	6	6	6	6	6
26	金			牛乳	図書ボランティア読み聞かせ、SC、クラブ(3年クラブ見学)	5	5	6	6	6	6
27	土				算数検定						
28	日	出									
29	月		全校朝会	牛乳	図書ボランティア整備日	5	5	6	6	6	6
30	火			牛乳	ロードレース前検診 13:45～	5	5	6	6	6	6
31	水	入	運動集会	牛乳		5	5	5	5	5	5
2/1	木		運動集会	牛乳	2年 研究授業（2年 5時間授業、弁当あり 2年以外 4時間授業、弁当なし）	4	5	4	4	4	4
2	金			牛乳	4年 研究授業（4年 5時間授業、弁当あり 4年以外 4時間授業、弁当なし） 図書ボランティア読み聞かせ、SC	4	4	4	5	4	4
3	土	出									
4	日			なし	ロードレース大会	2	2	2	3	3	3
5	月				振替休業日（2/4分）						
6	火		安全指導	牛乳	1・2年遠足	5	5	6	6	6	6
7	水		SNS指導	飲ヨーグルト		5	5	5	5	5	5
8	木	入		牛乳	書き初め展～16日、5年 土砂災害出前授業	5	6	6	6	6	6
9	金			牛乳	学校公開、図書ボランティア読み聞かせ、SC	5	5	5	5	5	5
10	土			なし	土曜授業、学校公開、道徳授業地区公開講座	4	4	4	4	4	4
11	日	出			建国記念の日						
12	月				ロードレース大会予備日						
13	火			ヨーグルト		5	5	6	6	6	6

・1、2月に予告なしの避難訓練があります。 ・6年 小笠原中学校部活体験が、1/15(月)～19(金)にあります。

・ロードレース大会の延期により、日程が変わることがあります。詳しくは「ロードレース大会参加のお知らせ」をご覧ください。